

五十嵐ゆうこの米国小売業最新レポート

2020年4月9日

Protecting Front-line workers against COVID-19

(フロントラインに立つ従業員を守れ)

新型コロナウイルスの感染が世界中で140万人以上に拡大し、私が暮らす米国もトランプ大統領が非常事態宣言を行い、不要不急の外出制限（Stay Home）が施行されてからまもなく一か月が経とうとしております。

飲食業やファッション、娯楽産業などベーシックな生活にあまり関係がない業態は大打撃を受け、多くの人々が職を失っている中でライフラインの1つである食品小売業の業績は追い風となりました。

消費者が感染を恐れ、接触を避ける傾向で宅配やカーブサイドピックアップ（アプリやパソコンで事前注文し店舗の屋外の指定駐車場で商品を受け取れ、顧客の希望次第では、スタッフが車のトランクに商品を積んでくれるサービス）を強化してきた Walmart 等の躍進はめざましいものがあります。

しかし、最近、食品小売業は大きな問題に直面しつつあります。2020年4月6日付けのワシントンポストにてシカゴとニューヨークにある Walmart, Giant そして Trader Joes で働く従業員が、COVID-19の感染者として命を落としたニュースはその一例でした。

売り上げが伸びても働く従業員が罹患者となれば店舗を閉めないなりません。以下は現在食品小売業が従業員を守るためにおこなっている取り組みです。



- ① Walmart, Sam's Club (Walmart 傘下のホールセールクラブ) では従業員が職場に入る前に体温をチェックし、100°F (37.5 度以上) の従業員は3日以上熱が平熱維持となるまで自宅待機となり、休みは有給となる動きに入りました。また、咳や息が苦しそうな気配がないかも同時にチェックしています。



Touch-free checkout

接触が発生しない会計の推奨

現金を使用せず、決済するシステムの推奨
レジ接客時の接触をなるべく減らし、感染を防ぐ注意喚起しています。



Please keep at least 6ft apart

店内の床に 他のお客様、店員と6フィート (182センチ=ソーシャルディスタンス) 以上距離を取りましょう。と注意書きしています。

- ② Trader Joes は一度に 150 人のお客様を店内に案内していましたが、現在は 50 人の定員入場になっているそうです。
- ③ また従業員には税引き前で\$300 のボーナスを払い、プラス時給は通常よりも\$2 アップしました。



混雑するレジ前の床には赤いテープで印を付け、お客様同士のソーシャルディスタンスを注意喚起しています。



When shopping **Please Do Not** put items in your reusable bags!

買い物（レジに並ぶ前）の際、商品をエコバッグに入れしないでください。
（購入前の商品を棚に戻す可能性がある為）

感染を防ぐため、お店の袋を無料で提供し、袋詰めします。

ご自身のエコバッグをご使用下さい
袋詰めのコツを教えます！
と書いてあります。

- ④ ロサンゼルスにある生協 Co-Opportunity Natural Market では内部のスタッフ全員がマスク着用となり、従業員を守る為として 2020 年 4 月 7 日付けで店内に入店するお客様すべてに対し、マスクやスカーフなどで鼻と口を完全に覆われていなければ入店拒否を申し出ています。

生協の会員宛へ送られたメールには以下文面が記載されております。

- *もし病気にかかっている場合は入店しないで下さい。
- *個人のエコバックの持ち込み及び使用は禁止となります。
- *他のお客様や従業員と 6 フィート（182 センチ）の間隔を空けてください。
- *ご自身が購入する商品のみ触れてください。
- *買い物をする頻度をできる限り削り、できれば複数でなく個人で買い物をしてください。
- *事前に買い物リストを作成し、店内の滞在時間をできる限り削ってください。
- *従業員が現金に触ることをできる限り避けるという意味で、クレジットカードやアップル&グーグルペイなどのキャッシュレス対のお支払いに感謝します。
- *インスタカートなどのオンデマンドの買い物代行&宅配サービスを奨励します。

現状では、このような取り組みを行い、従業員の健康と安全を守っています。